

平成29年4月26日



広報資料

【問い合わせ先】

第一管区海上保安本部 交通部
安全対策課長 坂本 敬司

TEL0134-27-0118(内線2640)

ゴールデンウィークにおける海の安全推進活動

～道内釣りシーズン本格化を迎えて～

例年、海上保安庁では、ゴールデンウィーク期間中に安全推進活動を実施しています。これを受けて第一管区海上保安本部では、北海道においては釣りが活発となるゴールデンウィークを迎え、釣り人やプレジャーボート等の事故防止のため、集中的な安全指導を実施します。

1 期間

平成29年4月29日（土）から5月7日（日）までの間

2 安全指導の方法及び内容

各海上保安部署において、職員が個別に現場に赴いて行う指導や関係者を集めての海難防止講習会を通じ、釣り人やプレジャーボート運航者に向け、次の事項について安全指導を行います。

安全指導の内容としては、主に以下の項目について指導しますが、その中でも道内ではこの期間で初となるミニボート使用者に重点をおいた安全指導を実施いたします。また、安全指導の実施にあたっては、関係団体と協力して行います。

(1) 全ての釣り人に対するもの

・「海の安全情報」による最新の気象情報の入手と活用

海上保安庁では、海に関する安全情報として最新の気象情報を提供しています。有効に活用して気象の変化に注意しましょう。

※海の安全情報は、灯台で観測した気象等をインターネットで提供しています。



スマホサイト



携帯サイト

・ライフジャケットの常時着用

船釣りだけではなく、陸からの釣りもライフジャケットを着用しましょう。

・防水パック入り携帯電話などの適切な連絡手段の確保

「いざ」という時のため確実に連絡を取れる準備をしておきましょう。

・海のもしものは118番

海での事件・事故の緊急ダイヤルです。

・複数名行動の励行

単独では、もしものときに助けを呼べません。複数名で行動しましょう。

(2) プレジャーボート運航者に対するもの

・最新の気象情報の把握と適切な判断

「海の安全情報」により警報等の発表状況を含め、常に最新の気象情報を入手するとともに、急な風向きの変化や黒い雲の出現など、天候悪化の兆候がある場合には、出港中止や早期帰港を決めましょう。

・発航前点検の励行

洋上で航行不能になると、横風を受け、転覆等の重大な海難に繋がるおそれがあります。

船舶を運航する前には、船体の損傷、ゴムホース類の劣化、燃料への錆や水分の混入、電気系統等の劣化、燃料は十分あるか、バッテリー液や電圧は十分あるか、冷却水は規定量あるか、海水用こし器に目詰まりはないか等の発航前点検を確実に行いましょう。

特に、冬期間に使用していなかった船舶は、使用前に十分な確認が必要です。

・見張りの徹底

見張りは、双眼鏡やレーダーを活用し、他の船舶・障害物・浅瀬が近くにないかしっかり行い、もし、他の船が接近してきたら迷わず汽笛などにより自船の存在を知らせましょう。また、自船の位置についても、常に把握しましょう。

(3) プレジャーボートのうち特にミニボート使用者に対するもの

※ミニボートとは・・・

操縦免許や船舶検査の必要の無い次の要件を満たす船舶です。

- ・船の長さ3メートル未満
- ・推進機関の出力が1.5kw（約2馬力）未満
- ・直ちにプロペラの回転を停止することができる機構を有する船舶その他のプロペラによる人の身体の障害を防止する構造を有する船舶

・ライフジャケットの常時着用

ミニボートは小型で持ち運びも便利である一方、復元性が劣るため、立ち上がり等のバランスへ注意するとともに、転覆や海中転落事故に備えてライフジャケットを着用しましょう。

・衝突予防措置

早期の避航や「認識旗」と呼ばれるカラフルな旗やレーダー反射器を取り付ける等して、他船からの認識度を高め、衝突予防に努めましょう。

※認識旗とは・・・

ミニボートは、小型で周囲からの視認性が低いことから、衝突防止のためポール等に取り付けるなどして視認性を高める旗のことです。

なお、去る4月15日（土）、室蘭管内で開催されたミニボート等愛好者を対象とした安全講習において、同愛好者に対して海上保安庁作成の「認識旗」を配布しての安全指導を行っており、今後も同様の安全指導を継続していく予定です。

認識旗（例）



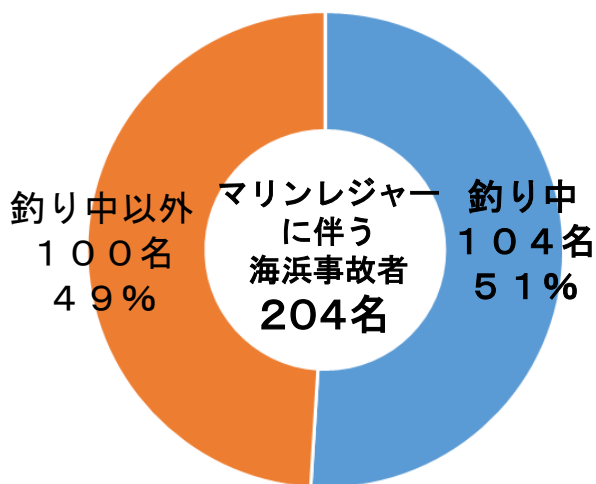
3 活動予定

資料3「ゴールデンウィーク安全推進活動予定」のとおり
なお、活動内容については、変更となる場合があります。

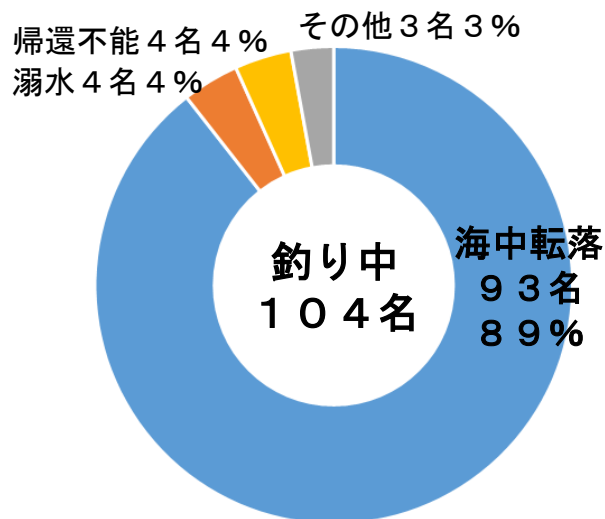
【資料1】

過去5年間（H24～H28）における マリンレジャーに伴う海浜事故<釣り中>

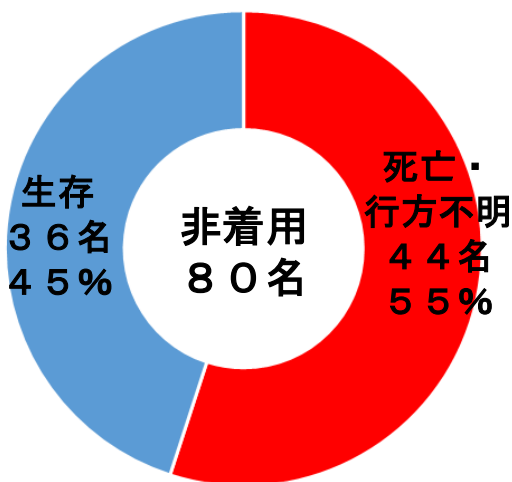
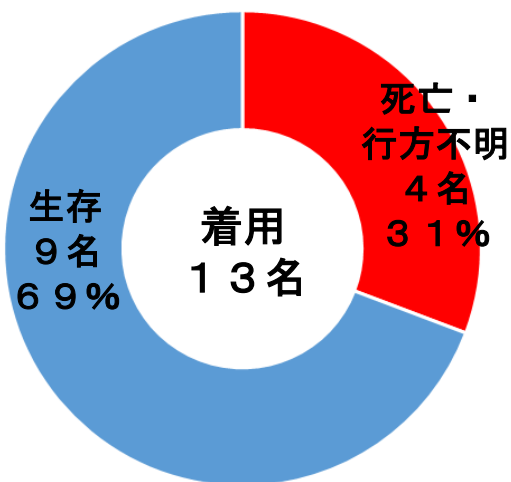
<活動内容別発生状況>



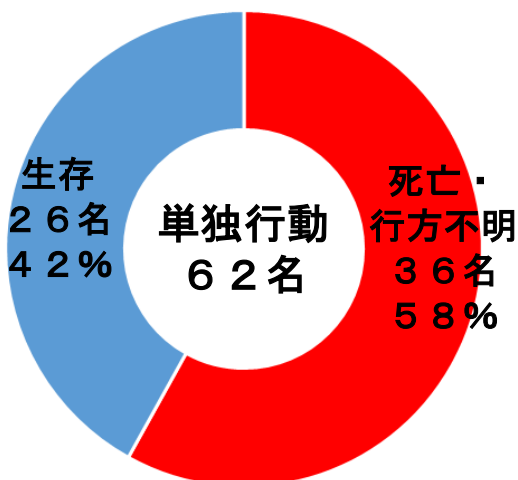
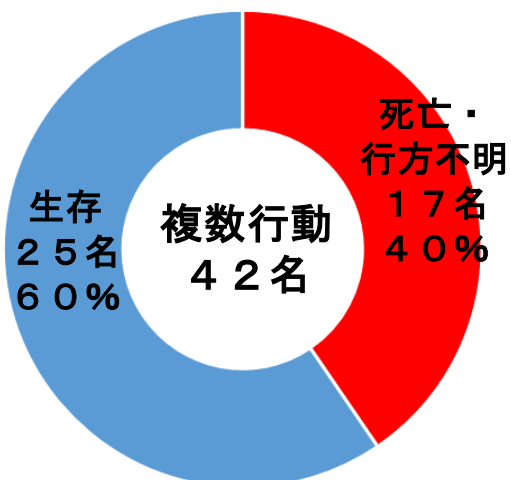
<事故種類別発生状況>



<海中転落者のライフジャケット着用別発生状況>



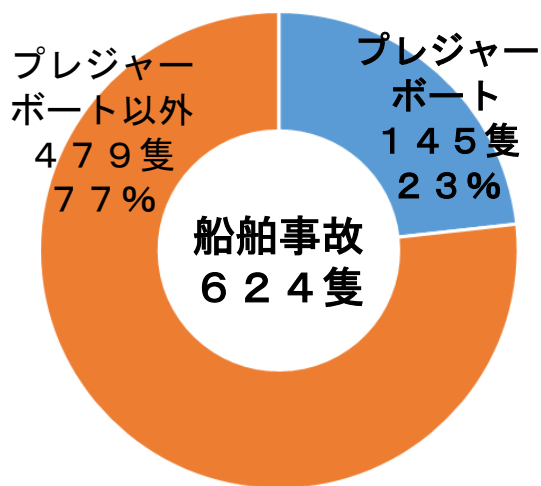
<行動形態別発生状況>



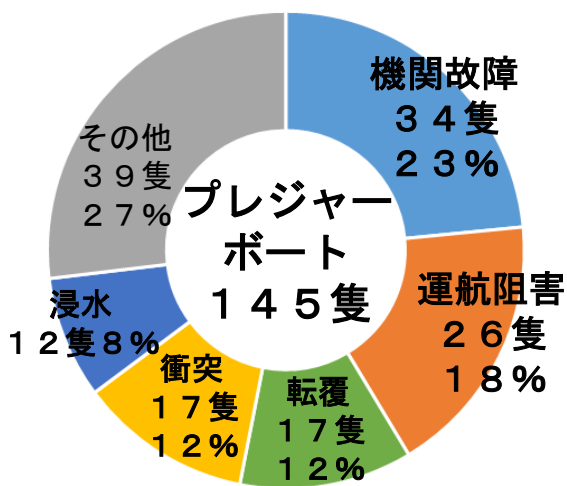
【資料2】

過去5年間（H24～H28）における プレジャーボート事故

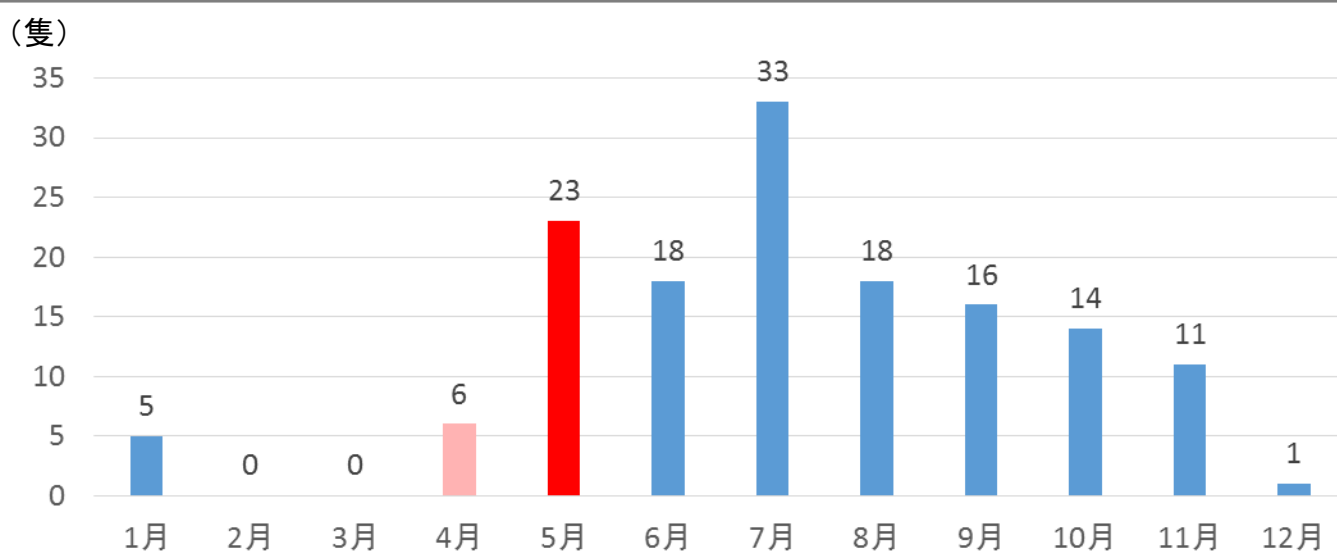
＜船舶用途別発生状況＞



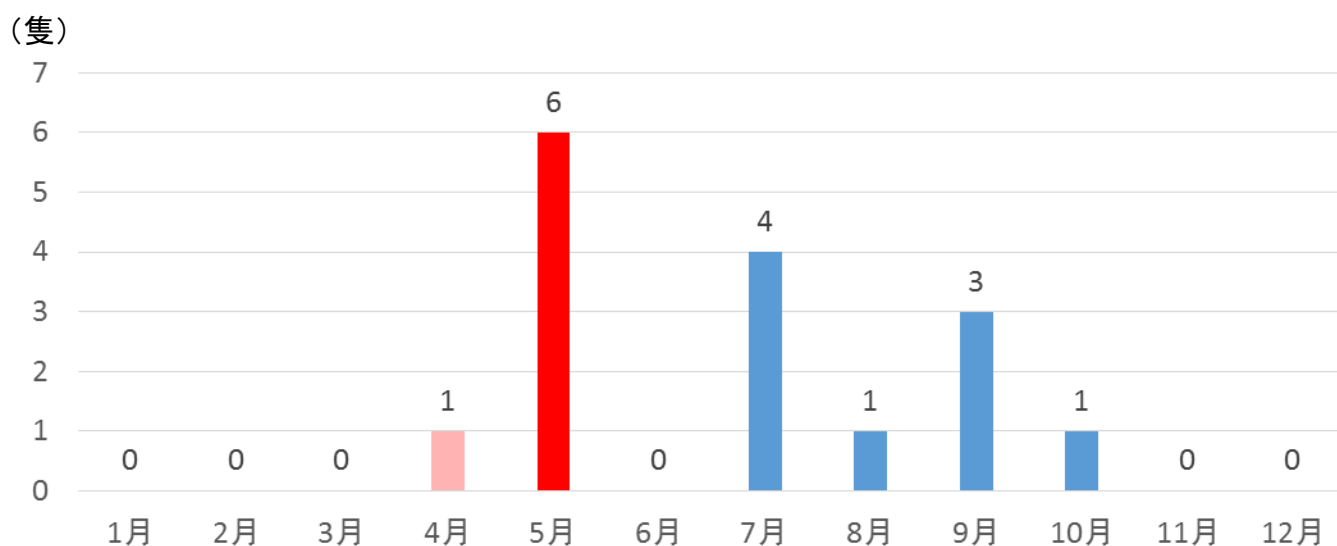
＜事故種類別発生状況＞



＜月別発生状況＞



＜ミニボートの月別発生状況＞



【資料3】

ゴールデンウィーク安全推進活動予定

第一管区海上保安本部

実施日	場所	対象者	活動内容
4月29日	稚内灯台	一般市民	稚内灯台一般公開に伴い、来場者に対し海難防止啓発を実施
4月30日	イオンモール 釧路昭和	一般市民	マリンレジャーにおける海難防止啓発パンフレットの配布等を実施
4月29日～ 5月7日	根室市	一般市民	巡視船艇による電光掲示板での海難防止啓発
4月29日～ 5月7日	増毛町	プレジャーボート運航者	マリーナへ海難防止啓発横断幕設置
4月29日～ 5月7日	函館市及び 周辺地区沿岸	釣り人 プレジャーボート(ミニボート、水上オートバイ等含む) 運航者 漁業者 遊漁船運航者 等	当庁職員が港や漁港、海岸等を巡回し、直接釣り人や船舶運航者等に対し海難防止啓発を実施
4月17日～ 5月7日	小樽市及び 周辺地区沿岸		
4月17日～ 5月7日	室蘭市及び 周辺地区沿岸		
4月29日～ 5月7日	釧路市及び 周辺地区沿岸		
4月29日～ 5月7日	留萌市及び 周辺地区沿岸		
4月29日～ 5月7日	稚内市及び 周辺地区沿岸		
4月29日～ 5月7日	紋別市及び 周辺地区沿岸		
4月29日～ 5月7日	根室市及び 周辺地区沿岸		
4月29日～ 5月7日	網走市及び 周辺地区沿岸		
4月29日～ 5月7日	苫小牧市及び 周辺地区沿岸		
4月29日～ 5月7日	浦河町及び 周辺地区沿岸		
4月29日～ 5月7日	広尾町及び 周辺地区沿岸		
4月29日～ 5月7日	江差町及び 周辺地区沿岸		
4月27日～ 5月7日	せたな町沿岸		
4月29日～ 5月7日	羅臼町及び 周辺地区沿岸		

4月29日～ 5月7日	函館市				
4月17日～ 5月7日	小樽市及び 周辺地区				
4月26日～ 5月7日	釧路市及び 周辺地区				
4月19日～ 5月7日	旭川市及び 滝川市				
4月21日～ 5月7日	羽幌市				
4月24日～ 5月7日	留萌市及び 周辺地区	釣具店 プレジャーボート販売店 観光施設(道の駅等) マリナー 等	釣り人やマリンレジャー客等への海難防 止啓発を依頼 海難防止啓発ポスター掲示及びリーフ レット配布依頼		
4月下旬～ 5月7日	紋別市及び 周辺地区				
4月下旬～ 5月7日	根室市及び 周辺地区				
4月24日～ 5月7日	苫小牧市及び 周辺地区				
4月24日～ 5月7日	広尾町及び 周辺地区				
4月27日～ 5月7日	せたな町及び 周辺地区				
4月29日～ 5月7日	浦河町及び 周辺地区				
4月下旬～ 5月7日	根室市			根室市内小中学校	海難防止啓発ポスター掲示依頼
4月下旬～ 5月7日	広尾町			一般市民	町内放送により海難防止啓発を実施
4月26日 及び29日	函館市			小型船舶免許更新講習 受講者	小型船舶免許更新講習受講者に対し海 難防止啓発を実施
未定	登別市	登別マリンクラブ	海難防止講習会		
5月21日	泊村	釣り人	北海道ショアジギングミーティングin積丹 での海難防止講習会		
未定	室蘭市	一般市民	当庁職員が地方FM局「FMびゅ～」出演 し、海難防止啓発の放送を実施		